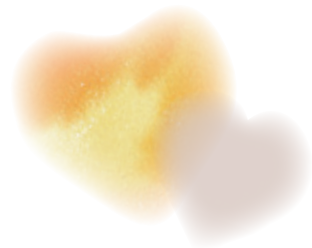


Ⅳ 看護職員能力開発のねらい ～ 自己の能力を自ら開発!～



1. 国立病院機構が目指す看護師像

国立病院機構の理念に沿った看護を実践できる看護師を **NHO-ACTy ナース** と称する。

ACTy ナース
(アクティナース)

理論と技術を持って、実践し、看護を創造する
～ 高い倫理観に基づいて～

2. 国立病院機構の役割を果たすために求められる 看護師としての能力

国立病院機構の役割を果たすために求められる看護師の能力として、下記の6点がある。

高い倫理観に基づき、国立病院機構の看護師として誇りを持って生き生きと働き、役割を果たせるよう、自己の能力を開発していきましょう。

- | | |
|-------------------------------|-----------------------------|
| 1) 高度な専門的知識・技術を有し、主体的に実践できる | A rt, T heory |
| 2) 高い倫理観に基づいた、質の高い看護の提供ができる | C aring |
| 3) 多職種と協働し、看護の役割を発揮する | T eamwork |
| 4) 病院経営に参画でき、看護におけるマネジメントができる | C oordinate |
| 5) 後輩と共に学び合い、自律した看護職になる | C oaching |
| 6) 臨床看護研究ができる能力を有し、看護を創造する | C reate |